

事業概要：「お試しから定住まで」ワンストップ型移住・定住支援モデル事業

申請者	福島県いわき市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	41,790千円 (13,930千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	地場産品関連事業

目的・効果

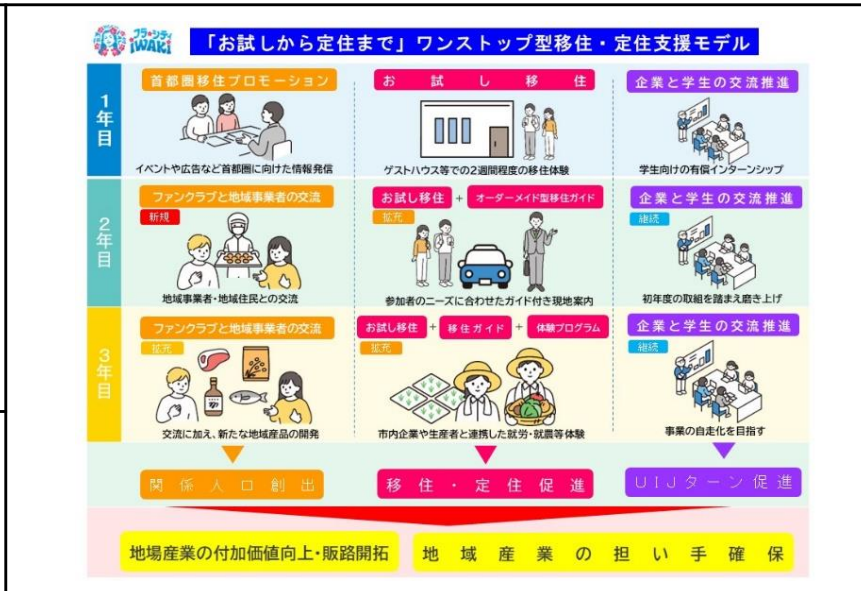
- ・若年層流出による担い手不足を解消し、地場産業の維持・地域経済の持続性を確保する。
- ・地域資源・産業基盤の強みを活かした魅力発信により、域外から人材・需要を呼び込み経済循環を強化する。
- ・誘致センターを核に、インターン・お試し移住等を一体的に推進し、移住・関係人口拡大を通じて産業を支える人材基盤を拡充する。

事業概要・主な経費
※経費内訳はR8年度事業費

【事業概要】
本事業は、地場産業の付加価値向上や販路開拓を支援し、地域経済の維持・拡大と産業を支える人材確保を図るものである。首都圏でのプロモーションにより、本市の移住先としての認知向上に加え、地域産品や企業の魅力発信を強化し、域外需要の取り込みにつなげる。あわせて、お試し移住による生活・就業体験を通じて担い手候補層を形成する。さらに、いわきファンクラブを活用した市内事業者との交流機会を創出し、関係人口を地域産業の応援者・将来的な担い手へと深化させるとともに、有償インターンシップにより若者と企業の接点を拡大することで、地域産業の持続的発展につなげる。

【ソフト事業】

- ・首都圏に向けたイベント等によるプロモーション(負担金) 6,400千円
- ・「暮らすように滞在する」お試し移住体験事業(負担金) 5,000千円
- ・「いわきでつながる」企業と学生の交流推進事業2,530千円



主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地方へのUIターン数（年平均）（+15世帯）
- ②首都圏における本市の移住先・継続的に関わる地域としての認知率（+30%）
- ③お試し移住・ガイドツアー参加者数（+80人）
- ④関係人口（いわきファンクラブ会員数）（+1,400人）
- ⑤いわきファンクラブ新たな魅力発見ツアー参加者数（+50人）

URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL

<交付金の具体的使途・実施体制>
<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1769669957552/index.html>
 <効果検証>
 調整中